



## 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月2日

上場会社名 株式会社 サンユウ

上場取引所 東

コード番号 5697 URL <http://www.sanyu-cfs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西野淳二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 加藤和彦

TEL 072-858-1251

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	9,120	11.0	265	21.5	279	16.4	190	43.5
30年3月期第2四半期	8,220	10.8	218	72.5	240	72.0	336	280.1

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 191百万円 (43.1%) 30年3月期第2四半期 337百万円 (280.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	31.45	
30年3月期第2四半期	55.64	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	14,422	7,799	54.1	1,290.36
30年3月期	14,469	7,662	53.0	1,267.61

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 7,799百万円 30年3月期 7,662百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		9.00	9.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,300	6.3	500	1.4	530	0.1	350	16.3	57.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	6,091,000 株	30年3月期	6,091,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	46,450 株	30年3月期	46,450 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	6,044,550 株	30年3月期2Q	6,044,610 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策及び中東の地政学的リスクなどの懸念要因があったものの、政府による経済政策や好調な企業業績により、雇用・所得環境の改善が継続し、景気は緩やかな回復基調が続きました。

わが国のみがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線業界におきましては、主要需要家である自動車業界の生産活動は、引き続き堅調に推移いたしました。一方でタイトな需給環境を背景として素材の値上げが実施されましたが、これによる収益悪化を回避するべく、当社グループは全社を挙げて収益の確保に取り組みました。

販売面では、新規取引先の開拓に努力し販売数量の拡大に取り組んだ結果、販売数量は63千トンとなり、売上高は9,120百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

損益につきましては、販売数量の拡大による売上総利益の増加及び経費の増加抑制に努めました。また、素材価格値上げに関しては自助努力のみでの吸収が困難なことから、お客様のご理解を得ながら製品価格への転嫁に注力しております。この結果、営業利益は265百万円（前年同四半期比21.5%増）、経常利益は279百万円（前年同四半期比16.4%増）となりました。なお、前第2四半期連結累計期間においては、完全子会社の株式会社サンユウ九州を吸収合併したことによる繰延税金資産の計上に伴い税効果適用後の税金費用が軽減しましたが、当第2四半期連結累計期間は格別の特殊要因がないため、親会社株主に帰属する四半期純利益は190百万円（前年同四半期比43.5%減）となりました。

事業部門ごとの業績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、販売数量は35千トン、売上高は5,530百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、販売数量は28千トン、売上高は3,590百万円（前年同四半期比17.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は14,422百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円減少いたしました。これは主に、原材料及び貯蔵品が58百万円増加したものの、有形固定資産が21百万円、長期貸付金が37百万円、繰延税金資産が36百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は6,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ185百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が210百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は7,799百万円となり、前連結会計年度末に比べ137百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,101百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### 「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は441百万円（前年同四半期比107百万円の収入増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益274百万円や減価償却費225百万円の計上により資金が増加したことによるものであります。

#### 「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は160百万円（前年同四半期比125百万円の使用減）となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得により資金が減少したことによるものであります。

#### 「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は273百万円（前年同四半期比150百万円の収入増）となりました。これは主に、長期借入金の返済210百万円や配当金の支払54百万円により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成30年5月10日の「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,093,117	1,101,237
受取手形及び売掛金	4,267,755	4,213,453
電子記録債権	746,345	807,177
商品及び製品	1,545,889	1,532,971
仕掛品	205,575	219,706
原材料及び貯蔵品	1,290,440	1,348,502
その他	229,351	205,601
貸倒引当金	△45,852	△39,390
流動資産合計	9,332,622	9,389,260
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,554,280	1,511,713
機械装置及び運搬具(純額)	1,539,177	1,571,750
土地	1,448,032	1,448,032
リース資産(純額)	70,927	61,032
建設仮勘定	17,040	2,000
その他(純額)	66,461	79,845
有形固定資産合計	4,695,920	4,674,373
無形固定資産		
その他	97,651	85,225
無形固定資産合計	97,651	85,225
投資その他の資産		
投資有価証券	72,678	75,262
出資金	76,927	76,927
長期貸付金	48,982	11,950
繰延税金資産	126,853	90,115
その他	18,343	18,986
投資その他の資産合計	343,784	273,241
固定資産合計	5,137,356	5,032,840
資産合計	14,469,978	14,422,101

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,898,098	4,925,272
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	380,000	340,000
リース債務	20,086	15,640
未払法人税等	54,205	59,580
賞与引当金	155,037	156,797
その他	450,841	468,259
流動負債合計	6,158,268	6,165,549
固定負債		
長期借入金	450,000	280,000
リース債務	55,605	49,501
繰延税金負債	18,940	19,725
退職給付に係る負債	60,636	43,289
資産除去債務	64,013	64,043
その他	360	360
固定負債合計	649,555	456,920
負債合計	6,807,824	6,622,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,318,057	1,318,057
利益剰余金	4,848,029	4,983,711
自己株式	△21,367	△21,367
株主資本合計	7,658,407	7,794,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,747	5,540
その他の包括利益累計額合計	3,747	5,540
純資産合計	7,662,154	7,799,630
負債純資産合計	14,469,978	14,422,101

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	8,220,324	9,120,911
売上原価	7,086,108	7,908,069
売上総利益	1,134,215	1,212,842
販売費及び一般管理費		
運搬費	265,011	277,120
給料及び手当	237,159	243,299
賞与引当金繰入額	57,086	64,597
退職給付費用	9,785	7,278
減価償却費	35,352	42,179
その他	311,184	312,699
販売費及び一般管理費合計	915,579	947,174
営業利益	218,635	265,667
営業外収益		
受取利息	553	187
受取配当金	5,062	18,125
受取賃貸料	16,163	16,792
その他	9,389	3,379
営業外収益合計	31,168	38,484
営業外費用		
支払利息	3,253	2,098
賃貸費用	5,748	6,544
支払手数料	—	14,074
その他	589	1,752
営業外費用合計	9,591	24,470
経常利益	240,212	279,681
特別利益		
固定資産売却益	—	820
特別利益合計	—	820
特別損失		
固定資産売却損	4,269	4,147
固定資産除却損	205	2,239
特別損失合計	4,475	6,386
税金等調整前四半期純利益	235,737	274,115
法人税、住民税及び事業税	37,809	47,299
法人税等調整額	△138,412	36,732
法人税等合計	△100,603	84,031
四半期純利益	336,340	190,083
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	336,340	190,083

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	336,340	190,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	776	1,792
その他の包括利益合計	776	1,792
四半期包括利益	337,117	191,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	337,117	191,876
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	235,737	274,115
減価償却費	226,797	225,256
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△52,296	△17,347
受取利息及び受取配当金	△5,616	△18,312
支払利息	3,253	2,098
有形固定資産売却損益（△は益）	4,269	3,326
売上債権の増減額（△は増加）	△97,430	△6,529
たな卸資産の増減額（△は増加）	△3,165	△59,276
仕入債務の増減額（△は減少）	63,965	63,401
その他の負債の増減額（△は減少）	14,094	11,364
その他	△10,409	△8,748
小計	379,200	469,348
利息及び配当金の受取額	5,667	18,371
利息の支払額	△2,149	△2,002
法人税等の支払額	△48,141	△43,723
営業活動によるキャッシュ・フロー	334,577	441,993
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△202,106	△191,532
無形固定資産の取得による支出	△96,727	△14,750
有形固定資産の売却による収入	212	1,555
貸付けによる支出	△300	△240
貸付金の回収による収入	11,692	44,112
ゴルフ会員権の売却による収入	1,200	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△286,029	△160,856
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△273,700	△210,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,832	△8,784
自己株式の取得による支出	△35	—
配当金の支払額	△42,233	△54,231
財務活動によるキャッシュ・フロー	△122,801	△273,016
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△74,254	8,120
現金及び現金同等物の期首残高	1,068,549	1,093,117
現金及び現金同等物の四半期末残高	994,295	1,101,237

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。